



平成21年3月24日

各 位

会社名 相 模 鉄 道 株 式 会 社  
代表者名 代表取締役社長 鳥 居 眞  
(コード番号 9003 東証第1部)  
問合せ先 執行役員グループ経営戦略室部長  
小 林 啓多郎  
(TEL 045-319-2043)

### 子会社における投資有価証券評価損の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社の連結子会社である相鉄ローゼン株式会社が、投資有価証券評価損の計上及び最近の業績動向を踏まえ、業績予想を修正いたしましたので、別紙のとおりお知らせいたします。

なお、これに伴う当社の連結業績予想の変更はありません。

以 上



平成21年3月24日

各 位

会社名 相鉄ローゼン株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 春日 徹夫  
 (コード番号 8211 東証第一部)  
 問合せ先 経理部 統括マネージャー 鈴木 勝美  
 (TEL 045-319-7081)

投資有価証券評価損の計上及び平成21年2月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社が保有する投資有価証券のうち時価が著しく下落し、その回復があると認められないものについて、平成21年2月期において減損処理による投資有価証券評価損を特別損失として計上することといたしました。また、特別損失の計上と最近の業績等を踏まえ、平成21年2月19日に公表いたしました平成21年2月期(平成20年3月1日～平成21年2月28日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成21年2月期末の投資有価証券評価損の総額

	連 結	個 別
(A)平成21年2月期末の投資有価証券評価損の総額	73 百万円	73 百万円
(B)平成20年2月期の純資産の額 (A/B×100)	11,323 百万円 ( 0.7%)	10,629 百万円 ( 0.7%)
(C)平成20年2月期の経常利益額 (A/C×100)	584 百万円 ( 12.7%)	507 百万円 ( 14.6%)
(D)平成20年2月期の当期純利益額 (A/D×100)	△ 161 百万円 ( — %)	△ 189 百万円 ( — %)

2. 平成21年2月期 通期業績予想数値の修正 (平成20年3月1日～平成21年2月28日)

(1) 連結業績予想数値

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A) 平成21年2月19日発表	91,800	450	250	△1,042	△36円41銭
今回修正予想 (B)	91,400	280	△170	△1,270	△44円37銭
増減額 (B) - (A)	△400	△170	△420	△228	△7円96銭
増減率 (%)	△0.4	△37.8	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成20年2月期通期)	92,484	747	584	△161	△5円64銭

## (2) 個別業績予想数値

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A) 平成21年2月19日発表	90,600	310	130	△1,082	△37円80銭
今回修正予想 (B)	90,200	200	△250	△1,290	△45円7銭
増減額 (B) - (A)	△400	△110	△380	△258	△7円27銭
増減率 (%)	△0.4	△35.5	—	—	—
(ご参考)前期実績 (平成20年2月期通期)	91,168	658	507	△189	△6円63銭

## 3. 修正の理由 (連結・単体)

## 【連結業績予想】

連結業績予想につきましては、投資有価証券評価損を特別損失に計上することに加え、景気後退の影響による個人消費の冷え込みにより売上高が減少したことなどにより、平成21年2月期通期の業績が前回予想を下回る見通しとなりましたので、売上高、営業利益、経常利益ならびに当期純利益の業績予想を修正いたします。

## 【個別業績予想】

個別業績予想につきましては、連結業績予想と同じ理由により、売上高、営業利益、経常利益ならびに当期純利益が前回予想を下回る見通しとなりましたので、平成21年2月期通期業績予想を修正いたします。

※上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上